

令和6年度 第1学年 1学期期末テスト出題範囲表 1年 組 番 氏名

日時	教科	範囲	学習のポイント	その他の連絡 (提出物など)
6月19日(水)	1校時	技術・家庭 <技術分野> ・教科書 p 4～33 ・ノート p 2～14 <家庭分野> ・教科書 P 20～31 ・ノート P 4～P 9	☐ ノートの問題に繰り返し取り組む。 ☐ 教科書をよく読んでおく。	
	2校時	美術 ・「マイワールド I」について ・「美術の授業」について ・「美術を学ぶ理由と美術の授業の必要性」について	「テスト対策プリント」を20回は読む。	マイワールド作品 (下がきの完成以上) 提出日は後日連絡
	3校時	保健体育 ・保健教科書 P 6～15 ・学習ノート P 2～13、P 44～45、P 57 (短距離走) (リレー競技) ・ビジュアル体育 P 62～65 (短距離走・リレー)、P 336～339 (新体力テスト) ・配付プリント (保健体育時の約束事など)	☐ 学習ノートを解き直して、知識を定着させる。 ☐ クラウチングスタートやバトンパスなどのポイントを理解する。 ☐ 授業の流れ (保健体育時の約束事) を整理する。 ☐ 新体力測定の測定方法を理解する。	提出物 学習ノート 提出日 6月19日(水) ★担当教員の指示に従う。
	4校時	音楽 ・校歌 1番～3番 ・音楽の教科書 P 10～13、P 24～27、P 44～47 ・器楽の教科書 P 16～20 ・Music Study P 6～9、P 36～39、P 46～47	☐ ワーク、教科書の内容をよく復習しておく。 ☐ 重要語句を何度も書いて覚える。	なし
6月20日(木)	1校時	社会 【地理】 ・教科書 P 18～P 21、P 24～P 29 ・地理の自主学习 P 16～P 18、P 20～P 24① ・テスト対策プリント No 2 ・その他授業で配ったプリント 【歴史】 ・教科書 P 26～41、P 44～P 51 ・歴史の自主学习 P 6～P 9、P 12～P 18 ・テスト対策プリント No 10、No 11 ・その他授業で配ったプリント	☐ 教科書の重要語句 (太字) を説明できるようにする。 ☐ 自主学习 (ワーク) を何度も解き、答えを見たら問題が思い浮かぶようにする。 ☐ 古代四大文明や、世界の気候帯や気候区は特徴を整理し、理解する。 ☐ 歴史は時代ごとのポイントを整理し、流れをとらえる。 ★地理は、都道府県名、県庁所在地名の部分。歴史は世界の宗教の部分は範囲から除く	提出物 ・地理ワーク ・歴史ワーク ・テスト対策プリント 2, 10, 11 ★担当の先生の指示に従って提出すること。
	2校時	英語 ・教科書 p. 16～17、p. 19～27、p. 29～31 ・ジョイフルワーク本誌 p. 12～34 ・その他授業で扱った内容	☐ テスト範囲の教科書の本文を、毎日1回以上音読する。(リスニングテスト対策になります。) ☐ Can, What, Who, How, When, Where などを使って質問や応答ができる。それを書くことができる。 ☐ テスト範囲のワーク本誌・付属ノートをやった後、間違えた問題にさらに取り組む。わからない問題はテスト前までに先生に質問する。	提出物 ・ジョイフルワーク附属ノート ※ (p. 11 まで) をやって○つけをして提出すること。 提出日 6月20日(木)

6月21日(金)	3校時	国語	◆教科書…46～79ページ (授業で扱った範囲) ◆ワーク…30～52ページ (34ページを除く) ◆漢字スキル…9～16ページ ◆文法のワーク…2～5、18～21ページ ◆国語活用資料集…179ページ ◆授業で使ったワークシートまたはノート	□漢字を正しく読み、正しく丁寧に書くことができる。 □詩の表現技法を漢字も含めて正しく書くことができる。 □問いに対して、正しい答え方で記述することができる。 □文を文節、単語に正しく分けることができる。 ※ワークを丁寧に解きましょう。授業で扱ったワークシート(ノート)を何度も見直しましょう。漢字は25点分出題。	提出物 ・ワーク (○付けも自分ですること。) 提出日 6月20日(木)
	1校時	数学	・教科書 P22～P67 ・ワーク P10～P45 ・その他 授業でやった内容	□正の数、負の数の計算ができる。 □正の数、負の数を使って問題を解決できる。 □自然数を素数の積で表し、それを用いて問題を解決できる。 □数量を文字を使った式で表すことができる。 □文字式をきまりにしたがって表すことができる。 □いろいろな式の値を求めることができる。	提出物 ワーク 自学ノート 提出日 6月21日(金)
	2校時	理科	◆教科書 P.31～59, P130～133 (サイエンス資料①) ◆基礎をきずく No. 2, 3, 4 (No.2は3,6を中心に)	□教科書に太字で書いてある語句について説明できるようにする。 □観察のための器具の正しい使い方を説明できるようにする。 □ガスバーナーの使い方(しくみ・マッチの使い方・ガスバーナーのつけ方・炎の調節のしかた・火の消し方)を説明することができる。 □「基礎をきずく」の問題を何度も解く。	なし

[連絡]

①1日目(6/19)のテスト

- ・1校時の技術・家庭科は50分間テストです。
- ・2校時～4校時の美術・保体・音楽は30分間テストです。

②2日目(6/20)と3日目(6/21)のテスト

- ・全て50分間のテストです。

～しっかり準備(勉強)をして、本番のテストを迎えよう!～